

鹿島中だより



やってみよう!



「トライ」アンド「エラー」への挑戦! 第2章

(文責: 校長)

「無我夢中」を体験! 令和8年度体育祭!

開会式前に赤組、青組が一つになってよい体育祭を創ろうと円陣を。この時点で今年の体育祭の成功を確信しました!



「無我夢中」をスローガンに掲げてスタートした今年度の体育祭。生徒の皆さんは、練習の期間に、また体育祭当日のどのタイミングで「無我夢中」になった自分がいたでしょうか。閉会式の時に話をしたように、「無我夢中」になることは、決して周りの人がそうさせることはできないと思っています。自分がやろう! 頑張ろう! と思って初めて「無我夢中」になるのだと思います。

また、人が「無我夢中」で頑張っている姿は、周りの人に届き、心を動かします。体育祭当日、校庭を駆け回る皆さんの姿を見て「頑張れ!」とあちこちで声援を送る人がいたことは、「無我夢中」になった鹿中生がそれだけ多くいたことの結果だと思っています。

今号では、体育祭当日に見られた鹿中生の「無我夢中」を振り返ってみようと思います。



鹿中伝統の開会式後の勝間山! 鹿島中を越えて、その声が大きく響きました!



競技の部では、もちろん「無我夢中」があちこちに！

体育祭の週に入り、毎日天気予報とにらめっこの状態で開催できるか心配をしておりましたが、生徒たちの熱気が勝り一日を滞りなく終えることができました。

今年の3年生は人数も少なく、一人がこれまでの2倍、3倍役割を果たすことが求められました。そんな中で、自分たちだけでなく、後輩たちにとってもこの体育祭が思い出になるように活動のあちこちで心配りがあったと見ていました。こうした3年生の「無我夢中」の姿が、良い学校行事を創り、それが鹿島中のよき伝統として後輩たちに受け継がれていくのだと信じて疑いません。

さあ、次は合唱コンクールです。そのステージで生徒の皆さんがどんな姿を見せてくれるのか今から楽しみにしています。

パフォーマンスは、各色オリジナリティーのある構成とダンスを披露！



HPではカラーで学校だよりをご覧ください。日々の活動の様子も載せていますので、是非ご覧ください。

鹿島中学校ホームページへはコチラの2次元コードから！

